



～介護支援サポーターフォローアップ講座～

「描いてみよう！絵手紙体験会」開催報告

♪今回作成した絵手紙は施設へお送りしました。

体験会のながれ

- ①画材を決める
- ②オリエンテーション・自己紹介
- ③絵手紙体験
- ④メッセージ・落款

案内人

今回の体験は介護支援サポーター活動で絵手紙をなさっている水野さんに案内という形で説明をいただき、一緒に作業しながら絵手紙体験を楽しんでいただきました。



①画材を決める

まず始める前に自分が書いてみたい画材を選びます。秋は色とりどりの果物や野菜があるので、皆さん迷っていたようです。



一番人気は柿！

②オリエンテーション・自己紹介

水野さんより絵手紙作成のコツなどを説明していただき、お互いに簡単な自己紹介をしいよいよ体験の始まりです。



コツは、小さなパーツから書き始めて、ハガキからはみ出す位ダイナミックに!!

③絵手紙体験

最初は画材を見ながら試し描きをして、はがきに下書きをします。



下書きに色を付けるのは一番楽しい作業です。お気に入りの色を作るのに試行錯誤。コツを聞きながらハガキを華やかにしていきました。



④メッセージ・落款(らっかん)

空いたスペースにそれぞれのメッセージを入れて、落款(らっかん)を押印して完成です。



水野さん手作りの落款(らっかん)をお借りしました。

参加者の声

- 絵手紙はよく見かける事がありましたが、実際に書いてみると難しかったです。
- 初めての体験でとても楽しかったのでまたやってみたい。

- 久しぶりに楽しいひとときでした。
- 絵手紙は初体験でしたが、その奥深さを実感しました。また体験したいです。
- コロナ対策のため少人数での開催は安心して参加できました。
- 初めて挑戦しました。筆の使い方が難しかったです。